

防災訓練

大震災を想定した総合防災訓練

日時 平成 26 年 4 月 20 日(日)

午前 10 時開始～12 時

場所 東陽五丁目公園

訓練概要

1 初期消火訓練 消火器使用

2 応急救護訓練 AED・心肺蘇生

3 応急処置 三角巾を活用した包帯法

4 起震車 震度 7 を体験できます

5 煙ハウス 火災時の煙を体験できます

町会災害協力隊スタンドパイプ消火演習

訓練終了後 参加記念品・非常食・・・

と給食を配布します

協力 深川消防署・深川消防団第 8 分団

東陽五丁目東町会

平成26年度東陽五丁目東町会防災訓練概要案

日時 平成26年4月26日(日) 午前10時開始
訓練場所 江東区東陽5丁目公園(5-29-39)
式次第
会長挨拶
来賓挨拶 衆議院議員 町会役員 様
東京都議会議員 様
東陽木場地区連合町会会長 様
江東区議会議員 様
協力 深川消防署・深川消防団第八分団・スターツCM(株)・江東区防災課
江東区老人クラブ八千代会 敬称略
参加人員 会員80~100名 消防署員13名 消防団員18名 民生委員1名

経緯

会長は深川消防団員として地域防災に活動に35年間携わりその体験を取り入れた、自助・共助体制をさらに強化する必要があると感じ、災害時要介護者対応を取り入れた防災総合訓練を実施しています。「災害時公助はすぐに助けに来てくれない、自分の身は自分で守ること」掲げ、日頃より、災害時を想定して、町会内を1~6部に分けて部長の下に組長をもうけ活動しています。災害時は災害協力隊長の指示で部長2人と組長5~6人とで避難者を一時避難場所の東陽5丁目公園に参集させ人員数を確認して、そのご避難所の東陽小学校に向かう訓練を今回も実施いたします。。

訓練内容

避難訓練参集後5班に分けて開始

1初期消火訓練

重要訓練として参加者全員に訓練を受けてもらいます。消火器とバケツリレーで

「ほのお君」を消します。

2起震車体験

最新型起震車テレビモニター見て、関東大震災・阪神淡路大震災等の揺れを体験

3煙ハウス体験

煙の怖さを体験して災害時に役立てる

4応急救護訓練・応急手当

心肺蘇生 AED取扱い訓練 三角巾での手当法

5救出救助訓練

倒壊家屋に閉じ込めた人を助け出す訓練、

6災害協力隊による消火

スタンドパイプ活用して消火活動 消火栓使用

7給食訓練

非常食見本配布しています、自分で備えてもらうために

8講評

深川消防署警防課長